

「全国首長九条の会」「アピール」

全国首長九条の会第
3回総会と市民のつど
い（13日在既報）が採
択したアピールは次の
通りです。

◆
2022年、日本国
憲法の積極的な意義を
再確認する貴重な年と
なった。

7月の参議院選挙で
立憲野党が後退し、改
憲勢力が両院議席の3
分の2を超えることと
なった。岸田首相はこ
の結果を背景とし、「憲
法改正の議論を進め、
できるだけ早く次への
取り組みを進める」と
表明し、また法的根拠
のない手続きで安倍氏
の国葬を强行した。

しかし凶弾による安
倍元首相の死は、世論
の動向を大きく変え
た。安倍政権以降、モ
リカケ・桜を見る会な
ど、政治の私物化、國
会の軽視、忖度（そん
たく）の風潮がまかり
とおり、三権分立を根
幹とする憲法の理念が
損なわってきたが、こ
うした政治の末期的症状
を象徴したのが、政
権党と旧統一教会の癒
着問題である。

2012年に自民党
が作成した「日本国憲
法改正草案」は、9条

るものである。

また、2月にロシア
によるウクライナ侵攻
が始まった。軍事力に
よって領土を拡大しよ
うとするロシアの行動
は国連憲章に反する行
為であり、今もなお西
国民の生命が奪われ
続けており、ロシア軍
の即時撤退を強く求め
るものである。

血眼党はこのような
状況に便乗して、北朝
鮮のミサイル発射や台
湾有事を口実に、集団
を、政権党と反社会的
な団体とが共有し、その
認めないという国の路
線を実現へ邁進してきた
ことを到底看過することは
出来できない。

来年春には統一地方
選挙が行われるが、日
統一教会の触手は国会
にとどまらず、地方政
治にも及んでおり、す
ぐに家庭教育支援条例
制定等の動きが広がっ
ている。また自らの選
挙のために旧統一教会
関連団体との関係を深
めている首長・議員も
少なくない。これら
は、国民主義、基本的
人権はもちろん、地方
自治の本旨にしたがつ
た行政運営を求める憲
法からの逸脱である。
こうした住民不在の政
治を転換させ、市民國
治に立脚した政治を確
立する機会として、私
たちは統一地方選に臨
むものである。

への自衛隊の配備により
家庭を社会の基本とし
て国家を支えるという
考えが柱となつてい
る。それは旧統一教会
の政治団体である国際
勝共連合が発表した憲
法改正案とほぼ同じ内
容である。婚姻の自由
や、LGBTなど個人
が自ら生きるのを
とを基本的人権として
認めないという国の路
線を実現へ邁進してきた
ことを到底看過することは
出来できない。

血眼党はこのような
状況に便乗して、北朝
鮮のミサイル発射や台
湾有事を口実に、集団
を、政権党と反社会的
な団体とが共有し、その
認めないという国の路
線を実現へ邁進してきた
ことを到底看過することは
出来できない。

来年春には統一地方
選挙が行われるが、日
統一教会の触手は国会
にとどまらず、地方政
治にも及んでおり、す
ぐに家庭教育支援条例
制定等の動きが広がっ
ている。また自らの選
挙のために旧統一教会
関連団体との関係を深
めている首長・議員も
少なくない。これら
は、国民主義、基本的
人権はもちろん、地方
自治の本旨にしたがつ
た行政運営を求める憲
法からの逸脱である。
こうした住民不在の政
治を転換させ、市民國
治に立脚した政治を確
立する機会として、私
たちは統一地方選に臨
むものである。